

2023年4月号

お花見

今年は桜の開花が早く、3月中に満開になったので急いで施設裏側の桜を見に行ってきました。風がなく爽やかで穏やかな日でした。「きれいだねえ」「木が大きくなったね」「見に来てよかった」とお花見を満喫できました。



ひだまり、そよかぜ「ひな祭り」

7段飾りのお雛様を飾りました。ひだまりのご利用者は、自分たちの身長よりも高いひな壇を見ては「わ～、すごい」「きれいだね」等と歓声を上げていました。写真撮影ではお雛様に負けないくらい素敵な笑顔が撮れました。

そよかぜでは、ご利用者が一緒にお雛様を飾り付け、「これどこ置くのかな」と言いながら1つ1つ丁寧に置かれていました。最後にはひな壇の前で記念撮影をしました。



ひだまり「桜の下でお茶会」

あい寿の丘の裏庭の桜が満開に咲いていたので桜の下でお茶会を開きました。天気も良く満開の桜の木の下で満面の笑みです。美味しいお饅頭と温かいお茶を前にして「桜が綺麗だね」「大きな木ですね何年物」「気持ちが良いお天気だね」と自然に言葉が出ていました。



そよかぜ「ちょっとお出かけ、お花見に」

大井で満開に咲いている河津桜を見に外出しました。外に出ることで、気分転換になり、デイサービスの中で歩く距離よりも長く歩くことができました。手が届きそうな所に桜が咲いており、自然と桜に手を伸ばしていました。



そよかぜ「障子貼り」

新年度に向け、気持ちを新たに職員とご利用者で障子の張り替えを行いました。昔の記憶がよみがえったようで、長時間作業に没頭していました。綺麗に張り替えられた障子を見て、達成感を味わうことができました。



南知多町デイサービス「手作り作品」

デイホールにひな人形が飾られ、少しずつ春の気配が感じられる中、紙コップで内裏雛を作りました。

ご利用者には、冠や笏（しゃく）、檜扇（ひおうぎ）の形に切ったおり紙を貼ったり、マジックで顔を書いたりしていただきました。「どうやって貼ればいい？」「どんなお顔にしようか？」と職員に尋ねながら、取り組まれていました。「昔は、おひな様を飾ったね。片付けも大変だったわ」と、思い出をお話してくださいました。



あい寿の丘「桜を前に」

桜が満開の時期になりました。ご利用者の皆様に季節を味わっていただこうと、桜色に飾った壁を前に着物の羽織りを着て頂き記念撮影をしました。

久々の羽織姿に「恥ずかしい」「私が赤の来てもええかな」「うれしいなあ」「昔はよく着てたのよ」とか笑顔になられていました。



みなみ苑「喫茶 みなみ」

3月の喫茶みなみのデザートは、シュークリームです。

飲み物は、紅茶、コーヒー、カフェオレから選んでいただきました。大きなシュークリームを見て「食べられるかな？」と心配していたご利用者も「美味しかったから、食べれちゃった」と苦笑いでした。



みなみ会「手作りおやつ」

今月はお彼岸なので、「ぼた餅」を作りました。

こしあん、つぶ餡、餡入り黄な粉で、お好みを選んでいただきました。おかわりもされ、「もっと食べれるけど、我慢するか」「毎日でもいいよ」と喜んでみえました。



「第4期技能実習生の紹介」

インドネシアからの技能実習生3名を紹介します。写真左から、モー アブドゥル カナンくん・ティアラ アユレスタリさん・モー ファドリ ファデラーくんです。

2月から当施設にきて日本語を勉強し、この4月からは介護の勉強をしながらご利用者のお世話をさせていただきます。当施設では、この3名の他8名の実習生が活躍しています。

